

Interim Business Report 2021

中間報告書

2020/4/1～2020/9/30



証券コード：4718



Top Message トップメッセージ

教育企業として、すべての指標でNo.1をめざし、実現する。

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループへの格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

2021年3月期第2四半期は、新型コロナウイルスが経済や人々の暮らしに大きな影響をもたらし、企業収益や雇用環境は極めて厳しい状況で推移いたしました。同時に人々の生活様式が大きく変化するなかで新たな価値観が生まれてきており、様々な分野において、インターネットやデジタル技術を活用したサービスの提供がこれまで以上に強く求められております。

学習環境を継続的に 提供する使命と 新たな事業領域への挑戦

当社グループにおきましては、コロナ禍のなかであっても、子どもたちに質の高い学習環境を継続的に提供し続けるという教育企業としての責務を果たすべく、Zoomを活用した「双方向Web授業」、自宅で各種模擬試験を受けられる受験サポートアプリ「早稲アカEAST」、

海外の外国人講師とオンラインで直結したマンツーマンレッスン[Online English Education]等を迅速に導入し、生徒・保護者の皆様に寄り添ったサービスの提供に努めてまいりました。また創業以来、一度も途切れることなく実施してきた“夏期合宿”も今年は中止せざるを得ませんでした。通学型の「夏期集中特訓」に形を変えて実施した結果、多くの生徒の皆様にご参加いただきました。

これらの取り組みにより塾生数は、当初の予想を上回るペースで回復しており、第2四半期累計期間の業績につきましても、計画を超えて順調に推移いたしました。

生活様式が変化するなかで 早稲田アカデミーが 追求すべきこと

新型コロナウイルスの感染拡大はいまだ収束が見通せない状況ではありますが、私たちはこれからも様々な変化に柔軟かつ速やかに対応するとともに、創

業以来変わらぬ「本気でやる子を育てる」という教育理念を愚直に実践し、生徒・保護者の皆様にとっての最高の成果を追求し続けてまいります。

今後も変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 山本 豊



オンライン教育への取り組み

ICTを活用した教育が注目されるなか、当社においてもDX(デジタルトランスフォーメーション)推進に取り組んでおります。コロナ禍においても、子どもたちに質の高い授業を提供し続けるために「双方向Web授業」を導入しました。また、教育制度改革への対応として、英語4技能の習得を目的とするネイティブ講師とのオンラインレッスン「Online English Education*」も開設しました。今後よりよい学習環境を継続的に提供するため、ICTの活用に積極的に取り組んでまいります。

※対象は小5・小6K(公立中進学)コース生、中1生です。



双方向Web授業



オンデマンド授業映像



Online English Education (講師と配信画面)

夏期集中特訓開催

創業以来、一度も途切れることなく実施してきた当社の“夏期合宿”ですが、今年はコロナ禍のため、中止せざるを得ませんでした。そこで子どもたちに継続的な学びの場を提供するという信念のもと、夏期合宿の長い歴史のなかで醸成されてきたメソッドをそのままに首都圏各地の会場で通学型の「夏期集中特訓」を実施し、11,000名を超える生徒にご参加いただきました。



夏期集中特訓授業 (対面授業と双方向Web授業)



この5日間で、私は受験への意識が変わった気がする。それはライバルが皆、一生懸命勉強している環境があったからだ。私はこの5日間努力することで、どれだけ自分が変われるかを感じた。



受講生の方からの声

いつもとは違う環境で同じ志を持つ仲間と切磋琢磨でき、とても充実した5日間だったようです。各教科、長い授業時間でも集中力がとぎれないように、うまくメリハリをつけて授業を進めてくださったようで、時間の長さをあまり感じなかったようです。



保護者様からの声

新イメージキャラクター「ちびまる子ちゃん」

2020年4月より、誰もが知っている国民的アニメキャラクター「ちびまる子ちゃん」をイメージキャラクターに起用しました。中学生になった姿を初の3Dで描いています。「楽天的でちょっとめんどくさがり屋の『ちびまる子ちゃん』が“本気”になったらどう変わっていくんだろう? じゃあ自分は?」と、子どもたちに自分と重ね合わせて考えてほしい、という思いを込めています。



渋谷駅：田園都市線改札口から地上へ向かう通路



新宿駅：小田急線改札口へ向かう通路



渋谷駅：スクランブル交差点前の改札口

「Business Report2020」(2020年6月発行)に同封したアンケートに対し、5,200名を超える多くの株主様から貴重なご意見や温かいお言葉をいただきました。ご協力いただき本当にありがとうございました。いただいたご意見は、今後の事業活動、IR活動の参考とさせていただきます。ほんの一部ですが、皆様からのご質問にお答えいたします。



株主様の声

海外事業について
もう少し詳しく知りたい

帰国生入試における一層の業容拡大を推進するため、2019年に海外子会社2社*を当社グループに加え、ロンドン校とニューヨーク校を開校いたしました。志望校合格へのメソッドが詰まった早稲田アカデミーのカリキュラムとオリジナル教材を使用した授業サービスを、海外でも受けられるようになりました。また株式会社学研スタディエ及びその海外子会社とアジア各国(シンガポール/ベトナム/台湾)で業務提携を行い、早稲田アカデミーブランドによる海外事業展開を推進しています。

※WASEDA ACADEMY UK CO.,LTDとWASEDA ACADEMY USA CO.,LTD.



早稲田アカデミーロンドン校



早稲田アカデミーニューヨーク校



株主様の声

社会貢献活動にも
積極的に取り組んでほしい

子どもたちの教育に携わる企業として、貧困などの理由から学校に通うことが困難な開発途上国の子どもたちに対し、微力ながら支援を行いたく、公益財団法人ジョイセフ*を通じて、ノートや鉛筆等の学用品(総額約500万円相当)を寄贈いたしました。今後も一人でも多くの子どもたちが笑顔になれるよう、社会貢献活動に取り組んでまいります。

※ジョイセフは女性のいのちと健康を守るために活動している日本生まれの国際協力NGO

寄贈内容

寄贈品種目	数量
ノート類	1,200冊
筆記用具(鉛筆、ペンなど)	16,300本
クリアファイル類	54,000枚
消しゴム	9,900個
定規コンパス類	2,100個
その他文具類	



©国際協力NGOジョイセフ



株主様の声

ホームページの内容を充実して
QRで誘導してほしい

早稲田アカデミーのタイムリーな情報を株主・投資家の皆様に迅速にお届けできるよう、IRサイトを適宜更新しております。PC以外のスマートフォンでも内容を確認しやすくなっておりますので、ぜひ一度アクセスしてみてください。



早稲田アカデミー



進学塾
早稲田アカデミー



会社案内・IR情報



早稲アカ
早わかり



当第2四半期の経営成績の概況

新たな学習環境の提供への取り組み

新型コロナウイルスが人々の暮らしや経済に大きな影響をもたらした中、当社グループにおきましては、生徒・保護者の皆様と従業員の安全・安心を第一とし、感染防止対策を徹底した上で質の高い学習環境を継続的に提供することに全力で取り組んでまいりました。4月上旬よりZoomを活用した「双方向Web授業」をいち早く開始し、緊急事態宣言解除後の6月からは「対面授業」と「双方向Web授業」のどちらかを、ご家庭の希望により選択受講していただけるデュアル体制での指導を継続してまいりました。

また、夏期講習会につきましても、小中学校の夏休み日程の短縮に対応した時間割編成により授業時間の確保を図るとともに、感染防止のために開催を取り止めた夏期合宿の代替サービスとして、通学型の「夏期集中特訓」を実施し、学習機会の確保と指導の充実に努めてまいりました。その結果、夏期講習会・夏期集中特訓のいずれも想定を上回る多くの生徒に参加いただくことができました。

教務面では、他社に先駆けて英語教育改革に対応するための新たな講座として、受験に対応した英語4技能の習得を目標とするオンライン英語学習サービスの提供を開始、中学受験で最難関校を目指す低学年向けの映像コンテンツの開発を進めてまいりました。更に、特別コース・選択講座の拡充を行う等、合格実績の更なる伸長に向けた取り組みにも注力いたしました。

国内外の子会社の状況

国内の子会社各社におきましても、緊急事態宣言解除後、感染防止対策を徹底して対面授業を再開し、質の高い授業サービスの提供に努めてきた結果、収益回復に向けて堅調に推移しております。海外子会社2社*におきましても、授業運営においてはコロナ禍

の影響を大きく受けているものの、塾生数は前年同期を上回り順調に推移しております。

当第2四半期の業績について

当第2四半期連結累計期間における期中平均塾生数(4～9月の6か月平均)は、小学部20,115人、中学部14,463人、高校部2,615人、合計で37,193人となりました。新型コロナウイルス感染症の影響により新年度生の集客活動が予定どおり進まず、期首においては塾生数が前年を下回る厳しい状況でのスタートとなりましたが、継続的かつ高品質な学習指導の提供に全力で取り組んできた成果が、塾生数の回復において顕著に現れ始めており、第2四半期連結会計期間の期中平均(7～9月の3か月平均)では、小学部が前年同期比1.7%の増加に転じ、全学部合計でも前年同期比1.6%減と、前年同期からの減少幅は第1四半期と比べ3.7ポイント改善いたしております。

以上の結果、連結業績といたしましては、売上高11,943百万円(前年同期比3.0%減)、営業利益332百万円(前年同期比57.3%減)、経常利益338百万円(前年同期比56.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益96百万円(前年同期比77.5%減)となりました。

※WASEDA ACADEMY UK CO.,LTD と WASEDA ACADEMY USA CO.,LTD.

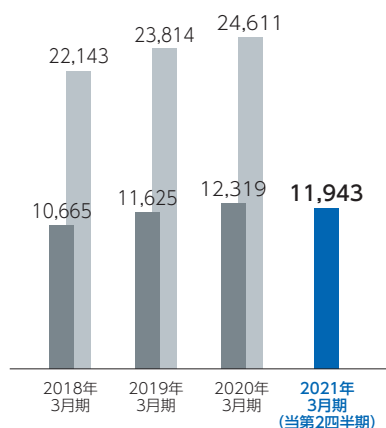
財務情報の詳細に関しては
当社IRホームページ(右記QRコード)
をご覧ください。



財務ハイライト

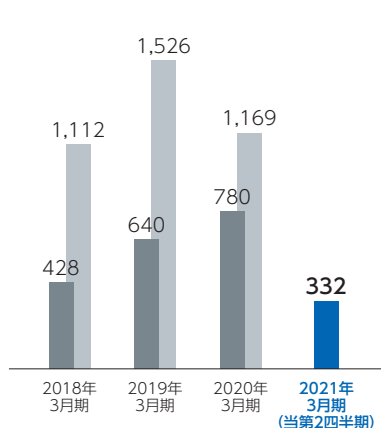
売上高

(百万円)



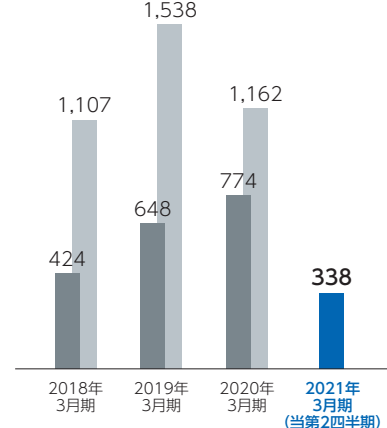
営業利益

(百万円)



経常利益

(百万円)



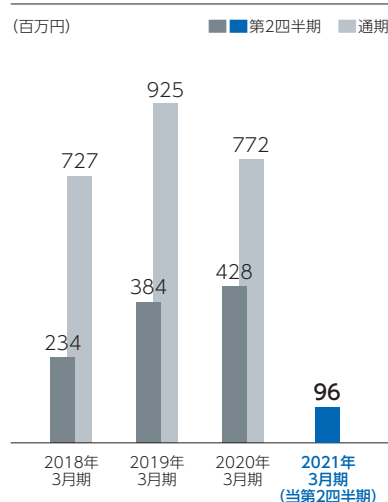
連結決算の概況

決算期	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期
経営成績(百万円)					
売上高	11,625	23,814	12,319	24,611	11,943
営業利益	640	1,526	780	1,169	332
営業利益率(%)	5.5	6.4	6.3	4.8	2.8
経常利益	648	1,538	774	1,162	338
経常利益率(%)	5.6	6.5	6.3	4.7	2.8
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	384	925	428	772	96
総資産	14,110	15,063	14,470	15,324	16,577
純資産	7,215	7,625	7,857	8,242	8,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,577	2,150	1,349	1,525	931
投資活動によるキャッシュ・フロー	△551	△1,038	△386	△146	△303
財務活動によるキャッシュ・フロー	△638	△966	△766	△999	1,625
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,687	1,443	1,639	1,823	4,075
財務指標(%)					
自己資本四半期(当期)純利益率	5.4	12.7	5.5	9.7	1.2
自己資本比率	51.1	50.6	54.3	53.8	48.6
1株当たりデータ(円)					
1株当たり四半期(当期)純利益※	24.28	58.43	27.03	48.76	6.08
1株当たり純資産※	455.43	481.33	495.94	520.29	507.68

※1株当たり四半期(当期)純利益、1株当たり純資産は、2019年4月1日付で行った1:2の株式分割を考慮して記載しております。

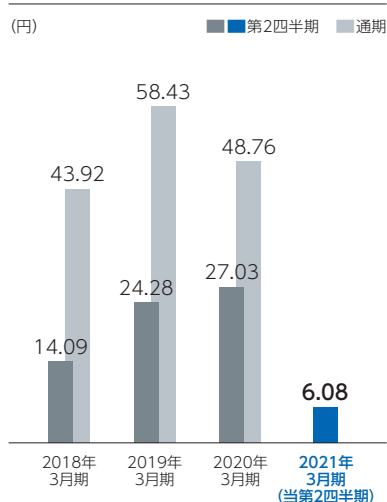
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

(百万円)



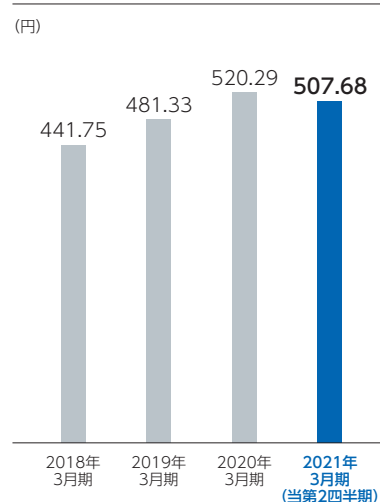
1株当たり四半期(当期)純利益

(円)



1株当たり純資産

(円)



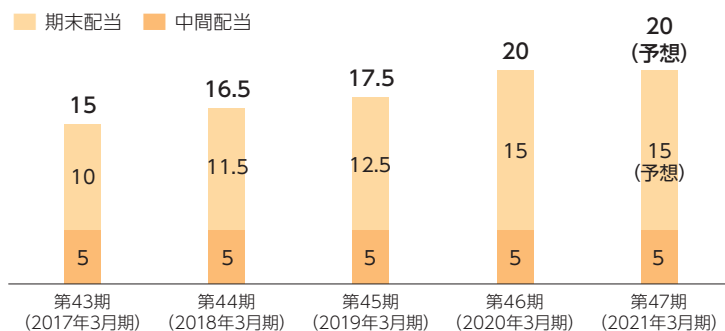
※上記の1株当たり指標は、2019年4月1日付で行った1:2の株式分割を考慮して記載しております。

Shareholder Returns 株主還元

配当金

当社は、株主の皆様に対する利益還元を、経営の重要課題の一つと認識しており、毎年の配当金につきましては、安定的な配当の維持を基本としつつ、収益状況に応じて配当性向も勘案の上、配当額の向上を検討していく方針であります。また、内部留保資金につきましては、業容拡大のための設備投資や新規事業の開発・拡充等に活用し、企業価値の向上に努めてまいります。

以上の基本方針及び財政状況等を勘案した結果、2021年3月期の配当金につきましては、1株当たり中間配当5円、期末配当15円の年間配当20円を予定しております。



※2019年4月1日付で行った1:2の株式分割を考慮して記載しております。

株主優待

基準日	優待内容			保有株数に関わらず一律贈呈	贈呈時期(予定)
3月末	当社株式を100株以上保有する株主様	継続保有期間	3年未満	QUOカード 1,000円	毎年6月の定時株主総会開催後に発送
			3年以上*	QUOカード 2,000円	
9月末	当社株式を100株以上保有する株主様	継続保有期間	3年未満	株主優待券 5,000円相当	毎年11月下旬に発送
			3年以上*	株主優待券 10,000円相当	

※継続保有期間3年以上の算定について
1単元(100株)以上の株主として、同一株主番号で3月31日及び9月30日の株主名簿に連続7回以上記載又は記録されていることといたします。

*株主優待の詳細に関しては当社ホームページ(下記QRコード)よりご確認ください



Corporate Data 会社概要 (2020年9月30日現在)

会社概要

商号	株式会社早稲田アカデミー
本店所在地	〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-16-15 ダイヤゲート池袋9F TEL 03-3590-4011 (大代表)
資本金	968百万円
事業内容	小学生・中学生・高校生を対象とする進学塾の経営等

株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	16,669,952株
株主数	16,776名

役員一覧

取締役 (監査等委員である 取締役を除く)	代表取締役社長	山本 豊
	取締役専務執行役員	伊藤 誠
	取締役常務執行役員	河野 陽子
	取締役執行役員	相澤 好寛
取締役 (監査等委員)	社外取締役	川又 政治
	取締役	遠藤 忠雄
	社外取締役	原口 昌之
	社外取締役	布施木 孝叔
執行役員	執行役員	千葉 崇博
	執行役員	入吉 弘幸

株式基本情報の詳細に関しては
当社ホームページ(右記QRコード)より
ご確認ください。

株式基本情報



QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。